

	号外 昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	定価1部2円	No.2647 2022年 11月10日	賃金水準維持、勤務意欲確保、長時間労働是正策、職場環境改善のため、こころひとつに全力を挙げよう！
		発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合		

2022確定闘争⑥ 最終局面11.10地公共闘総務部長交渉

要求実現へ“職場の声”に応える姿勢を

通勤手当 自転車・バイク通勤の実情反映を
会計年度 一般職員と同等(同一労働同一賃金)の改定を

岩手県地方公務員共闘会議(議長:佐藤工 岩教組委員長)は11月10日、確定闘争最終局面となる千葉総務部長との交渉を行い、賃金改善、通勤手当改善、高齢層勤務意欲確保、人員課題など私たちの賃金・労働条件実現を求めていく。

交渉の前段では、全職場で取り組んだ『知事あて大型ハガキ署名(2次集約分)]を手渡し、組合員の切実な声を届けながら、前進回答を求めていく。

主な交渉ポイントは下表のとおり。

《 地公共闘：これまでの交渉での確認と交渉の課題 》

要求課題	現状・交渉経過	地公共闘・県職労の要求
月例給・一時金の改定	【人事課11/2回答】 県人勸を最大限尊重。 12月議会提案。差額は、できるだけ早く支給できるよう努力。	<ul style="list-style-type: none"> 12月議会での条例提案・可決による一時金反映と月例給4月遡及の確実な改定を! 年内の速やかな差額支給を!
会計年度任用職員の給与改定	【人事課11/2回答】 月例給：常勤職員の給料表改定に基づき引き上げ 期末手当：引き上げ。他県動向注視(0.05月のみとする団体多いと主張) 改定時期：月例給、一時金ともに2023年4月実施を検討	<ul style="list-style-type: none"> 期末手当は、一般職員と同様に0.10月分の引き上げを! 今年度の較差は今年度で解消すべき! 同一労働同一賃金の趣旨等に基づき、一般職員と同様に速やかな給与改定を!
コロナ禍に関連した休暇取得期間の延長	結婚休暇・キャリアアップ休暇の取得期間延長を人事委員会と調整中 ※2024年3月31日まで	<ul style="list-style-type: none"> 取得時期延長判断を評価 コロナ禍が完全に鎮静化するまで配慮を!

要求課題	現状・交渉経過	地公共闘・県職労の要求
通勤手当の改善	【人事課11/2回答】 ○ ガソリン価格を手当額に反映。 ・ 片道40km以上の見込み ○ 交通用具ごとに手当を細分化 ・ バイク：自動車の2分の1 ・ 自転車：バイク最低額で定額 ※ 他県のほとんどが細分化を実施済。 自転車は燃料費が掛からない、ガソリン以外の経費も総合的に勘案との考えを主張	・ ガソリン価格高騰を踏まえ、全距離区分での引上げを！ ・ 高速道路利用料やパーク&ライド(最寄駅の駐車料等)こそ多額の自己負担。「実費弁償」を引き下げ理由のみに引用するのは当局の勝手な主張！ ・ 自転車、バイクの手当額算定根拠が不明確。 ※他県は最低2,000円以上！

総務部長交渉で追求 県職労独自課題

人員・超勤予算の確実な確保を！

県職労は、独自課題の改善・要求前進に向け当局交渉を行ってきた。11月11日は、確定期の最終局面として総務部長から前進回答を引き出すべく大詰め交渉を迎える。



《 県職労独自課題 》

●これまでの交渉での確認と交渉の課題

要求課題	これまでの当局見解	総務部長交渉の課題
人員確保	所管部局や人事委員会と連携し、マンパワー確保に努める。 会計年度任用職員を含め、全体の職員数は、各部局や現場の話聞きながら適時適切に検討。	・ 人員不足の中、通常業務とコロナ支援で職場は限界。 ・ 会計年度も欠かせない業務戦力。予算ありきの減員は改めろ！ ・ 全体定数の見直しを含め、業務量に見合った人員配置を！
超勤予算の確保	各部局からのヒアリングをもとに超勤の現状、今後の見込みを聴取。超勤予算の年度内所要額の確保に向け精査中。	・ 予算不足による不払いが起こらないよう、実態に即した十分な予算の確保に向け12月補正での増額措置を求める。
現行の再任用職員の処遇改善 ※格付け	現行再任用は、来年度の業務に変更がない場合、格付け変更なし。 60歳以上の職員が初めて暫定再任用となる2024年度の人員配置に向け、現行再任用も含め、担う役割の見直しと併せた格付けの検討を進めていく。	・ 「現行再任用」と「暫定再任用」の具体的な職責差を職場内で明確にできるのか不透明。混乱を防ぐためにも現行再任用の任用格付け見直しを！ ・ 同一業務・業種である現業職における賃金較差の是正策を！